LG
Life's Good

取扱説明書

LED LCDモニター

（LEDモニター*）

このたびはLG製品をお買い求め頂きまして、誠にありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みになり、ご理解のうえ正しくお使いください。
お読みになったあとは保証書と共に大切に保管してください

29WN600
34WN650

*LG の液晶モニターはLED バックライトを採用 した LCD 製品です。

www.lg.com

Copyright © 2019 LG Electronics Inc. All Rights Reserved.

目次

ライセンス 2
組み立てと準備 3
モニターの接続 8
ユーザー設定 10
トラブルシューティング 19
製品仕様 21

ライセンス

サポートされているライセンスは、モデルによって異なる場合があります。ライセンスの詳細については、*www.lg.com*を参照してください。

HDMI、High-Definition Multimedia Interface、およびHDMIロゴ は、米国およびその他の国におけるHDMI Licensing Administrator, Inc. の商標または、登録商標です。

MaxxAudioおよびその他MAXXの商標は、Waves Audio Ltd.の商標または登録商標です。

組み立てと準備

⚠ 注意

- 製品を安全に長くお使いいただくため、付属品以外のアクセサリは使用しないでください。
- 付属品以外の使用による破損や負傷は、保証の対象外になります。
- 弊社推奨品以外の汎用ケーブルを使用すると、画面が映らなかったり画像にノイズが発生する場合があります。
- 本書のイラストは一般的な手順を図解したものであり、実際の製品とは外観が異なる場合があります。
- 製品を組み立てる際、ネジに油や潤滑油などを使用しないでください。製品が故障する可能性があります。
- ネジを留めるときに過剰な力を加えると、モニターが損傷するおそれがあります。過度な締め付けによって、破損が生じた場合は保証の対象外になります。
- モニターを上下逆さにした状態でスタンドベースをつかんで持ち運ばないでください。モニターがベースから外れて落ち、けがをするおそれがあります。
- モニターを持つ場合、画面に触れないようモニターの背面を持ち、画面に傷が付かないようにしてください。
- 本製品の外観に波紋のパターンが見られるときがあります。これは一般的なコーティングと異なり、真珠を原材料に添加することで生じるデザイン上の特性で、耐久性を高める為の処理です。製品の性能には影響しませんので、安心してご使用ください。

ヒント

- イラストはイメージです。実際のものとは若干異なる場合があります。
- この取扱説明書に記載されているすべての情報および仕様は、製品品質向上の目的で事前の予告なしに変更されることがあります。
- 付属品以外の部品のお求めは、本製品を購入した販売店またはパソコン専門店、家電量販店、通販サイトにお問い合わせください。
- 付属の電源コードは、地域によって異ります。

サポートされているドライバーとソフトウェア

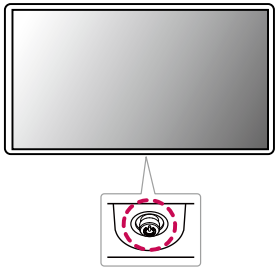
本製品はLGエレクトロニクスが提供する、モニターをより便利に活用できるソフトウェアを使用することが出来ます。
ソフトウェアは弊社ホームページよりダウンロードしてください。

ドライバーとソフトウェア	インストールの優先順位
モニタードライバー	推奨
OnScreen Control	推奨
Dual Controller	オプション

① LGエレクトロニクスのホームページ(*www.lg.com*)にアクセスします。
② ページ最上部のサポートからソフトウェアダウンロードをクリックします。
③ モデル番号を入力してください。に、モデル番号(製品の型番)を入力します。
④ 本製品に対応するソフトウェアまたはデバイスドライバが表示されるので、使用しているOSをご確認の上、ファイルを選択してください。

※ ホームページ(*www.lg.com*)のダウンロードの手順、レイアウト、構成は変更される場合があります。

製品とボタンの説明



OSDジョイスティックの使用方法

ジョイスティックボタンを指で押したり、上下左右に動かすことでモニターの各種機能を簡単に操作できます。

基本機能

		**電源オン**	OSDジョイスティックを指で押すと、モニターの電源がオンになります。
		**電源オフ**	ジョイスティックボタンを3秒以上指で押し続けると、モニターの電源がオフになります。
	◀/▶	**音量コントロール**	OSDジョイスティックを左右に動かすことで音量を調整できます。

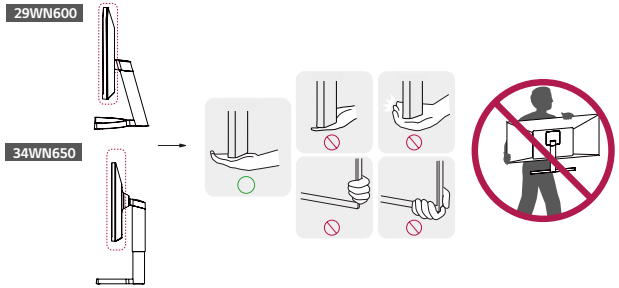
ヒント

- OSDジョイスティックはモニターの底面に付いています。

モニターの持ち運び

モニターを持ち運ぶ場合は、モニターの損傷や負傷しないよう安全に運搬できるように、以下の指示に従ってください。

- モニターの梱包に使用されていた箱や梱包材に再梱包してモニターを運ぶことをおすすめします。
- モニターを持ち運ぶ前に、電源コードおよびその他すべてのケーブルを取り外してください。
- モニターのフレームの側部および下部をしっかり持ち、液晶パネル(画面)には触れないようにしてください。
- モニターを持ち運ぶ際は、液晶パネル(画面)に触れないようモニターの背面を持って、画面に傷を付けないようにしてください。
- モニターを持ち運ぶ際は、モニターに強い衝撃を与えたり、過度な振動を与えないでください。
- モニターを持ち運ぶ際は、モニターを垂直にして持ち、横にしたり左右に傾けたりしないでく ださい。



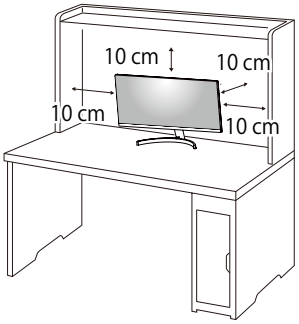
注意

- 液晶パネル(モニターの画面)には触れないでください。
  - 画面に傷が付いたり、液晶が損傷する恐れがあります。
- モニターの底面にOSDジョイスティックがあるため、スタンドを使用しないとモニターの転倒によって、モニターの破損や負傷の原因になります。また、OSDジョイスティックが故障する原因になります。

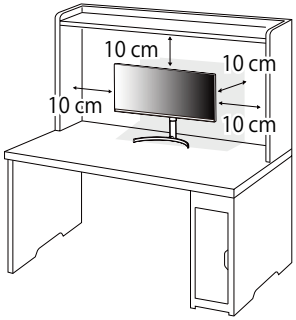
テーブルへの設置

- モニターを持ち上げ、直立させた状態でテーブルの上に置きます。十分な通気性を確保するため、背後および周囲10 cm 以上の空間を空けて設置してください。

29WN600



34WN650

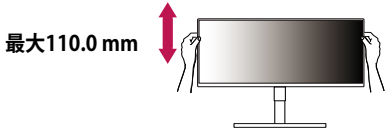


⚠ 注意

- モニターの移動や設置は、電源コードを抜いてから行ってください。感電のおそれがあります。
- 電源は、AC100V（50/60Hz）のコンセント を使用して下さい。指定以外の電源を使用すると火災の原因になることがあります。
- 製品付属の電源コードを使用して、アース付きコンセントに接続してください。

スタンドの高さの調整 34WN650

1 スタンドベースに取り付けたモニターを直立させた状態にします。
2 モニターの左右背面側に手を添えて高さを調整します。(液晶パネルには触れないようにしてください。)



⚠ 警告

- 画面の高さを調節するときは、スタンドネックをつかまないでください。手や指をはさんで負傷をする恐れがあります。

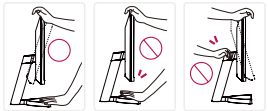
角度の調整

1 スタンドベースに取り付けたモニターを直立させた状態にします。
2 画面の角度を調整します。画面を前後（-5度～15度）に調整して、見やすい角度にします。

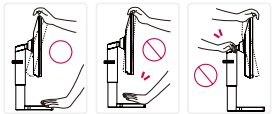
⚠ 警告

- 画面を調整するときは、下のイラストのようにモニターのフレームの下部をつかまないでください。指をはさむおそれがあります。
- モニターの傾きを調整するときに、画面の領域に触れたり、押したりしないように注意してください。

29WN600



34WN650



日本語

ケンジントン(Kensington)ロックの使用

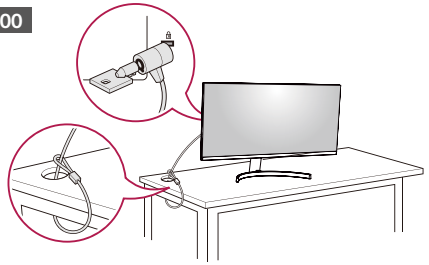
ケンジントンロック用のスロットは、モニターの底部にあります。

取り付けおよび使用方法については、ケンジントンロックの取扱説明書を参照するか、ケンジントン社のホームページをご覧ください。

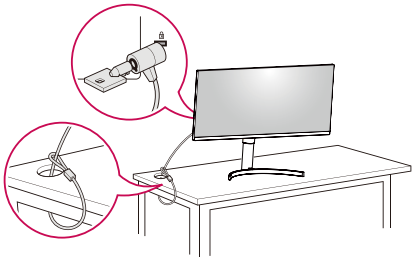
ケンジントンセキュリティーシステムケーブルでモニターをテーブルに固定します。

ケンジントン社ホームページ: *http://www.kensington.com*

29WN600



34WN650



ヒント

- ケンジントンロックは別売です。お求めはパソコン専門店、家電量販店、通販サイトにお問い合わせください。

壁掛け金具を取り付ける

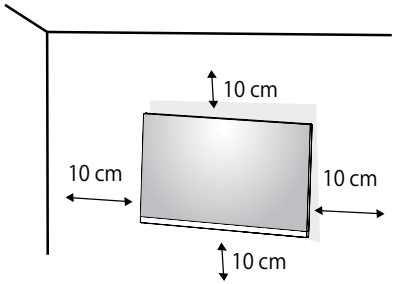
壁にモニターを取り付けるには、モニターの背面に壁掛け用金具(非同梱です。別途ご用意ください。)を取り付けます。

ヒント

- 壁掛け金具は非同梱です。別途ご用意ください。
- 詳細については、壁掛け金具付属の取扱説明書をご覧ください。また、取り付けに必要な部品は壁掛け金具に付属しています。
- 壁掛け金具を使用する際は、壁掛け金具に付属するもの、または、適合するネジを使用してください。
- ネジは標準の長さを超過する場合、モニターの内部が損傷する恐れがあります。
- モニターを壁に設置する前に、スタンドの取り付け手順と逆の手順でスタンドを取り外してください。

壁への取り付け

十分な通気性を確保するため、背後および周囲10cm 以上の空間を空けて設置してください。設置に関しては、壁掛け金具のマニュアルを参照してください。



モニターを壁に取り付ける場合は、壁掛け金具（非同梱です。別途ご用意ください。）をモニターの背面に取り付けます。
壁掛け金具がモニターおよび壁にしっかりと固定されていることを確認してください。

壁掛け（mm）	100 x 100
標準ネジ	M4 x L10
ネジの本数	4

ヒント

- VESA規格以外のネジを使用すると、モニターの破損や落下の原因になるおそれがあります。対象となるネジ以外を使用したことによる事故については、保証の対象外となります。
- 壁掛けに必要な部品や、マニュアルは壁掛け金具に付属されています。設置に関する詳細は、壁掛け金具のマニュアルを参照してください。
- 壁掛け金具は別売です。お求めはパソコン専門店、家電量販店、通販サイトにお問い合わせください。
- ネジの長さは取り付ける壁の状態や素材によって異なります。適切な種類と長さのネジ を使用してください。

⚠ 注意

- 移動や設置は先に電源コードと信号ケーブルを外してから行ってください。ケーブルを取り外さずに移動、設置すると落下によるモニターの破損や負傷、感電のおそれがあります。
- モニターを天井や傾斜のある壁面に取り付けると、モニターの落下によって重大な事故に繋がる恐れがあります。設置については、販売店または資格を有する業者にご相談ください。
- ネジを留める際、過度な力で締めるとモニターが破損するおそれがあります。過剰なネジの締め付けによる破損は保証の対象外になります。
- VESA規格に準拠した壁掛け金具とネジを使用してください。規格に適合しない部品の使用、取り付けの不備による製品の破損、負傷については保証の対象外になりますので、十分ご注意の上、作業してください。
- 壁掛け用のネジ穴の深さは8mmです。

モニターの接続

- 本書で使用されるイラストはイメージです。実際の製品とは若干異なる場合があります。

OSDジョイスティックを押し**[設定]**→**[入力]**の順に選択し、機器を接続している入力端子ををを選択します。

⚠ **注意**

- 液晶パネルに触れないでください。映像が乱れることがあります。
- 長時間同一の画像を表示させ続けると、画面に焼き付きが発生することがあります。画面の焼き付きについては保証の対象外になります。焼き付きを予防するために、OSでスクリーンセーバーを設定することをお勧めします。
- 電源コードをコンセントに接続する際は、アース付きマルチタップまたはコンセントをご使用ください。
- 温度が低い場所で電源を入れると、モニターがちらつくことがあります。これは正常な動作です。
- 画面に赤、緑、または青の点が表示されるこ とがありますが、これは液晶パネルの特性であり、製品不良、故障ではありません。これは正常な動作です。

PCへの接続

- 本機は、プラグアンドプレイに対応しています。

* プラグアンドプレイとは：PC に機器を接続して電源を入れると、設定や操作をしなくても、PC で認識してOS の標準ドライバーを適用します。

HDMI接続

PCからモニターにデジタル映像信号および音声信号を伝送します。

⚠ **注意**

- HDMI-DVIやHDMI-DisplayPortなどの変換ケーブルまたは変換コネクタを使用した場合、互換性の問題が発生する場合があります。
- HDMIケーブルは、HDMI Licensing Administrator, Incで認証されたHDMIロゴのあるものを使用してください。認証を受けていないものやハイスピードに対応していないケーブルを使用すると正常に動作しないことがあります。
- 次のHDMIケーブルのご使用を推奨します
  - ハイスピードHDMI®/™ ケーブル
  - イーサネット対応ハイスピードHDMI®/™ ケーブル

DisplayPort接続

PCとモニターをDisplayPort端子でデジタル接続します。

ヒント

- PCのDisplayPortのバージョンによっては、映像または音声に対応していないことがあります。
- Mini DisplayPort出力を実装したグラフィックカードまたはPCと接続する場合は、DisplayPort-Mini DisplayPortケーブルまたは、変換コネクタを使用してください。（ケーブル、コネクタは非同梱です。別途ご用意ください。）

AV機器の接続

HDMI接続

AV機器からモニターにデジタル映像信号および音声信号を伝送します。

ヒント

- HDMI-DVIやHDMI-DisplayPortなどの変換ケーブルまたは変換コネクタを使用した場合、互換性の問題が発生する場合があります。
- HDMIケーブルは、HDMI Licensing Administrator, Incで認証されたHDMIロゴのあるものを使用してください。認証を受けていないものやハイスピードに対応していないケーブルを使用すると正常に動作しないことがあります。
- 次のHDMIケーブルのご使用を推奨します
  - ハイスピードHDMI®/™ ケーブル
  - イーサネット対応ハイスピードHDMI®/™ ケーブル

周辺機器の接続

ヘッドフォンの接続

ヘッドホン端子(ミニプラグ) に、ヘッドホン、イヤホン、スピーカーなどを接続できます。

ヒント

- 周辺機器は非同梱です。別途ご用意ください。
- PC および外部機器のオーディオ設定によっては、ヘッドホンおよびスピーカーの機能が制限されることがあります。
- オーディオ用ミニプラグの形状はストレートタイプのプラグの使用をお勧めします。L字型のコネクタの場合、モニターの筐体と干渉して差しこめなかったり、他の端子をふさいでしまう場合があります。



L字型タイプ



ストレートタイプ
（推奨）

ユーザー設定

ヒント

- 実際のモニターのOSD（オンスクリーンディスプレイ）は、アップデート等により、本取扱説明書と多少異なる場合があります。

メインメニューの表示



OSDジョイスティック

1 モニターの底面にあるOSDジョイスティックを押します。
2 OSDジョイスティックを前後左右に倒して、カーソルを移動させて目的の設定項目を選択します。
3 OSDジョイスティックをもう一度押すとメインメニューが終了します。

ボタン	メニューの状態		説明
	**メインメニュー非表示時**		メインメニューを表示します。
	メインメニュー表示時		メインメニューを終了します。 (ボタンを3秒以上押し続けるとモニターがオフになります。OSDが表示、非表示いずれの際も、この方法でモニターをオフにできます。)
	◄	**メインメニュー非表示時**	内蔵スピーカーまたはヘッドホン端子に接続した音声機器の音量を調節します。
		メインメニュー表示時	**[入力]**に移動し、画面に表示する入力端子を選択します。
	►	**メインメニュー非表示時**	内蔵スピーカーまたはヘッドホン端子に接続した音声機器の音量を調節します。
		メインメニュー表示時	**[設定]**に移動し、モニターの各種設定を行います。
	▲	**メインメニュー非表示時**	現在の入力に関する情報を表示します。
		メインメニュー表示時	モニターをオフにします。
	▼	**メインメニュー非表示時**	現在の入力に関する情報を表示します。
		メインメニュー表示時	**[ピクチャーモード]**に移動し、映像のジャンルに適した色合いに変更できます。

メインメニューの機能



メインメニュー	説明
入力	表示させる入力端子を選択します。
電源オフ	モニターをオフにします。
設定	モニターの各種設定メニューを表示します。
ピクチャーモード	ピクチャーモードを設定します。
終了	メインメニューを終了します。

Menu設定

1 メインメニューの表示は モニター底面にあるOSDジョイスティックを押します。
2 OSDジョイスティックを右(▶) に倒して、**[設定]**を選択すると、OSDメニューが表示されます。
3 OSDジョイスティックを前後左右に倒して、カーソルを移動させて目的の設定項目を選択します。
4 目的の設定項目上でOSDジョイスティックを押すと設定項目の表示や決定ができます。
5 OSDメニューを終了させる場合は、OSDジョイスティックを左(◀)に数回(OSDメニューの階層によります)倒します。



クイック設定

設定 > クイック設定	説明	
明るさ	画面の明るさとコントラストを調整します。	
コントラスト		
音量	内蔵スピーカーまたはヘッドホン端子に接続した外部音声出力機器の音量を調節します。 ヒント • **[音量]**メニューが表示されているときにジョイスティックを▼の方向へ動かすと、**[ミュート]/[ミュートを解除]**が設定できます。	
色温度	ユーザー設定	**[赤]**、**[青]**、**[緑]**で設定したお好みの画質を表示します。
	Warm[暖色]	画面の色温度を暖色系（より赤い）に設定します。
	Medium[中間]	画面の色温度を中間に設定します。
	Cool[寒色]	画面の色温度を寒色系（より青い）に設定します。
	マニュアル	お好みの色温度に微調整することができます。
MaxxAudio	オン	スタジオクオリティを実現したサウンドツール、Waves社MaxxAudio® を有効にします。Technical GRAMMY AWARD® を受賞した高品質サウンドをお楽しみいただけます。
	オフ	MaxxAudio 機能を無効にします。

入力

設定 > 入力	説明	
入力選択	各入力端子を選択します。選択した端子の映像を画面に出力します。	
アスペクト比	画面の縦横比を調整します。	
	全画面	映像信号の入力に関係なく画面全体に表示します。
	オリジナル	映像ソースの縦横比を保持して画面最大に表示します。
	シネマ1	画面を 21:9 に拡大します。映像ソースのアスペクト比が 16:9 の場合、上下をカットして表示されます。
	シネマ2	画面を 21:9 に拡大します。[シネマ1] に設定したときに、字幕が表示されない場合は、こちらを選択すれば字幕まで表示させることができます。

画質

ヒント

- 設定できるピクチャーモードはHDR(High Dynamic Range)信号を表示してる場合とSDR(Standard Dynamic Range=従来の映像)信号の映像を表示している場合で異なります。

設定 > 画質	説明		SDR信号	HDR信号
ピクチャーモード	ユーザー設定	**[画質調整]** で設定した色合いを表示します。	O	O
	鮮やか	コントラスト、明るさ、シャープネスの設定値を高くして、鮮明な画像を表示できます。	O	O
	HDR効果	通常の映像 (SDR) を HDR に近い画質で表示します。	O	X
	ブルーライト低減モード	画面表示を紙のような質感で表示するモードです。より明るく見やすい画質にしたい場合には、OSD メニューで**[明るさ]**の調節ができます。	O	X
	シネマ	動画の閲覧に適した画質で表示します。	O	O
	FPS	FPS(First Person Shooting) ゲームに最適化されたモードです。	O	O
	RTS	RTS(Real Time Strategy)ゲームに最適化されたモードです。	O	O
	色覚調整	P 型及び D 型の色覚用のカラーモードです。赤色、緑色の表示を区別できるように配色されます。	O	X
	ヒント • ピクチャーモードを変更した際に、映像が乱れたり、OSの解像度が変更されてしまう場合があります。			

設定 > 画質	説明		
画像調整	明るさ	画面の明るさとコントラストを調整します。	
	コントラスト		
	シャープネス	画面のシャープネスを調整します。	
	SUPER RESOLUTION	High	最も強いレベルで超解像をかけ、画質を最適化します。高解像度ビデオやゲームに最適です。
		Middle	**[High]** と**[Low]**の中間レベルに超解像をかけ画質を最適化します。SD画質の動画再生時などに適しています。
		Low	滑らかで自然な画像の表示用に画面を最適化します。静止画や、動きの少ない動画に最適です。
		オフ	超解像をオフにします。
		ヒント • この機能は解像度の低い映像を鮮明に表示する機能です。通常のテキストやデスクトップのアイコンなどを表示する場合、鮮明になりすぎることで、かえって見づらくなる場合があります。	
	ブラックレベル	オフセットレベルを設定します（HDMIのみ）。 • オフセット：モニターで表示できるもっとも暗い色のレベルを調整します。	
		High	映像信号の情報をそのまま表示します。
		Low	暗い部分が暗くなり、シャープな色合いで表示されます。
	DFC	オン	明るさとコントラストを画面に合わせて自動的に調整します。
		オフ	[DFC]機能を無効にします。

設定 > 画質	説明	
ゲーム機能設定	応答速度	画面上での映像の動きの速さに応じて、表示される映像の応答速度を設定します。 標準的な環境の場合は、**[Fast]**を使用することをお勧めします。動きが多い場合は、**[Faster]**を使用することをお勧めします。 **[Faster]**に設定した場合、残像が生じることがあります。
	Faster	液晶パネルの応答速度を高速にします。
	Fast	液晶パネルの応答速度を中程度高速にします。
	Normal	液晶パネルの応答速度をやや高速にします。
	オフ	オーバードライブをオフにして、パネルの基本速度になります。
	FreeSync	AMD RADEON™ FreeSync™テクノロジーは、映像のフレームレートとモニターのリフレッシュレートを自動的に同期させる機能です。 フレームレートが一定でない映像(ゲームなど) を表示したときに発生するティアリング(ちらつき)やスタッタリング(カクつき) を抑えることができます。 ⚠ **注意** • インターフェイス：DisplayPort、HDMI • PCおよびグラフィックカード：AMDのFreeSyncをサポートするグラフィックカードが必要です。 • グラフィックドライバ：最新のデバイスドライバをAMD社のホームページよりダウンロードしてください。 • 詳細と要件については、AMDのWebサイト（*http://www.amd.com/FreeSync*）を参照してください。
	オン	[**FreeSync**]機能を有効にします。
	オフ	[**FreeSync**]機能を無効にします。
	ブラックスタビライザー	見えづらい画面の暗い部分を明るく表示し、視認性を高めます。 高い数値に設定すると、暗い部分が見えやすくなり、低い数値に設定すると明暗の差が大きくなり鮮明な画像表示になります。
	クロスヘア	FPS(First Person Shooting)ゲームのプレイ用に、画面中央にクロスヘア(十字マーク)を表示します。クロスヘアはゲームタイトルに応じて適したデザインを4種類から選択できます。 • モニターがオフまたは省電力モードになると、クロスヘア機能は自動的にオフになります。

設定 > 画質	説明		
カラー調整	ガンマ	モード 1 モード 2 モード 3	ガンマ値を補正します。 **[モード1]**に設定すると中間色が明るく、**[モード3]**に設定すると中間色が暗く表示されます。
		モード 4	ガンマ値の調整が必要ない場合は、**[モード4]**を選択してください。
	色温度	お好みの色合いで表示することができます。	
		ユーザー設定	**[赤]**、**[青]**、**[緑]**で設定したお好みの画質を表示します。
		Warm[暖色]	画面の色温度を暖色系（より赤い）に設定します。
		Medium[中間]	画面の色温度を中間に設定します。
		Cool[寒色]	画面の色温度を寒色系（より青い）に設定します。
		マニュアル	お好みの色温度に微調整することができます。
	赤、緑、青	RGB 各色の強弱を手動で設定します。	
	6色相環	6 色相環（赤、緑、青、シアン、マゼンタ、イエロー）の色合い、彩度を調整して、より詳細なお好みの色を設定できます。	
		色合い	各色の色相を調節します。
		彩度	各色の彩度を調整します。指定色の値を大きな数値に設定すると、その色味が強くなり、小さな数値に設定すると色味を失いグレーに近い色合いになります。
ピクチャーモード初期化	映像設定を初期化しますか？	Yes	初期設定 (工場出荷時の設定) に戻します。リセットを実行すると設定されていた項目がすべて初期化されますので、ご注意ください。
		No	リセットを行わず、メニュー選択に戻ります。

設定 > サウンド	説明	
音量	内蔵スピーカーまたはヘッドホン端子に接続した外部音声出力機器の音量を調節します。	
MaxxAudio	オン	スタジオクオリティを実現したサウンドツール、Waves社MaxxAudio® を有効にします。Technical GRAMMY AWARD® を受賞した高品質サウンドをお楽しみいただけます。
	オフ	MaxxAudio 機能を無効にします。

全般

設定 > 全般	説明	
言語	OSD メニューなど、画面に表示される言語を選択します。	
SMART ENERGY SAVING	輝度補償アルゴリズムを用いて消費電力を抑えます。	
	High	SMART ENERGY SAVINGによって、より効率的に消費電力を抑えます。
	Low	SMART ENERGY SAVINGによって、消費電力を抑えます。
	オフ	機能を無効にします。
	ヒント • 省エネの数値はパネルの種類やパネルの製造メーカーによって異なる場合があります。 • **[SMART ENERGY SAVING]**の設定が有効になっている場合、映像ソースによって輝度が変化します。	
電源LED	オン	電源ランプがオンになります。
	オフ	電源ランプがオフになります。ただし、モニターの電源を入れたときに起動を知らせるため一時点灯します。
自動スタンバイ	画面に長時間何の動きもない場合に自動的にモニターをオフにする機能。自動オフ機能のタイマーを設定できます。(**8時間後**、**6時間後**、**4時間後**、**オフ**)	
DisplayPort バージョン	DisplayPortのバージョンは、接続している外部デバイスと同じバージョンに設定してください。(1.4、1.2、1.1) HDR機能を使用するには、1.4に設定します。	
Beep音	モニター起動時に鳴るビープ音のオン、オフを設定できます。	
	オン	モニターのビープ音を有効にします。
	オフ	モニターのビープ音を無効にします。
OSDロック	OSD の設定可能な項目を制限します。	
	オン	設定可能な項目を制限します。 **[クイック設定]**>**[明るさ]**/**[コントラスト]**/**[音量]** **[入力]** **[全般]**>**[OSDロック]**/**[表示情報]** 上記以外の項目を設定するときは、**[OSD ロック]** をオフにしてください。
	オフ	OSDロックを無効にします。

設定 > 全般	説明		
表示情報	次の情報が表示されます：**電源投入時間合計**、**解像度**		
初期化	設定をリセットしますか？	Yes	初期設定 (工場出荷時の設定) に戻します。リセットを実行すると設定されていた項目がすべて初期化されますので、ご注意ください。
		No	リセットをキャンセルします。

トラブルシューティング

映像が何も表示されない。	
画面に何も映らない	• 電源コードがコンセントに正しく接続されているかを確認してください。 • PCの電源がオンになっているか確認してください。 • PCがスリープモードになっている可能性があります。マウスを動かすか、キーボードのいずれかのキーを押して、PC の省電力モードを解除させてください。
電源をオンにして、電源ランプが点灯しているのに画面が映らない	• 接続機器が黒画面を出力している可能性があります。接続機器が正常に動作しているかを確認してください。
[画面に信号が見つかりません]と表示される。あるいは、画面が表示されない。あるいは、画面が表示されてない	• 信号ケーブルが接続されていないときに表示されます。PC またはモニターに正しくケーブルが接続されているかを確認してください。(本製品付属のケーブルの使用をお勧めします) • 入力端子が正しく選択されていない可能性があります。OSDジョイスティックを押してから左に倒して**[入力]**を選択して映像が出力されている端子になっているかを確認してください。 • DisplayPortケーブルで接続した場合、グラフィックカードのDisplayPortのバージョンを確認してください。グラフィックカードのDisplayPortが1.4または1.2に対応していない場合、正常に映像が表示されない場合があります。OSDメニューを**[設定]**>**[全般]**の順に選択し、**[DisplayPortバージョン]**を接続するPCのDisplayPortと同じバージョンに設定してください。
画面に**[範囲超過]**と表示される	• PC(グラフィック カード)から伝送された信号が、モニターの水平周波数または垂直周波数の範囲から外れている場合、または出力されるOSの解像度がモニターより大きなサイズに設定されている場合に表示されます。 • 本書の「製品仕様」を参照して、OS上で適切な周波数または、解像度に設定してください。
画面表示が不安定で揺れている。または、モニターに表示された画像の影のような跡が残る。	
画面がちらつく	• 選択した解像度がHDMI 1080i 60/50 Hz (インターレース)の場合、画面がちらつくことがあります。解像度を1080pまたは推奨解像度に変更してください。 • OS上で正しい解像度に設定してください。推奨される(最適な)解像度でない場合、文字がぼやけたり、画面がかすれて表示される場合があります。 • 設定方法は、コンピューターまたはオペレーティングシステムによって異なる場合があります。また、グラフィックカードの性能によっては、一部の解像度は利用できないことがあります。この場合は、コンピューターまたはグラフィックカードの製造会社にお問い合わせください。

モニターの電源をオフにして残像が見える	• 静止画像を長時間表示すると、画面が損傷して残像が生じることがあります。 • モニターを長時間使用する場合は、OS でスクリーンセーバーを設定して、長時間同じ画像、映像を映さないようにしてください。
画面上に小さな点が表示される	• 液晶パネルは高精度な技術で作られており、画面の一部にドット抜け(ごく小さな黒い点や赤、青、緑などの点)が見えることがあります。これは液晶パネルの特性であり、製品不良、故障ではありません。
一部のメニューが無効になる	
OSD で設定できない項目がある	• 現在の接続環境または表示環境に適合していない設定項目は、設定できなくなります。 • OSDロックが**オン**になっている場合、特定の設定ができなくなります。**[設定]**>**[全般]**>**[OSDロック]**の順に選択して、OSDロックが**オン**になっていないか確認してください。

「モニター認識されません。プラグアンドプレイ(VESA DDC)のモニターが見つかりました。」メッセージが表示される	
OSで正しく設定できない	• 弊社のウェブサイト(*http://www.lg.com*)からディスプレイのドライバーをインストールすることを確認してください。 • グラフィックカードがプラグアンドプレイに対応しているか確認してください。
ヘッドフォンポートから音が聞こえない。	
接続した音声機器から音声が出力されない(音が聞こえない)	• ヘッドホン端子に外部音声出力機器が正しく接続されているか確認してください。 • モニターの音量の設定がミュートまたは0になっていないか確認してください。 • WindowsやPCの再生ソフトウェアの音量レベルを確認してください。(OSによって設定方法が異なります)

製品仕様

29WN600

カラー階調	8ビット/10ビットカラーをサポートします。		
解像度	最大解像度	2560 x 1080 @ 75 Hz	
	推奨解像度	2560 x 1080 @ 60 Hz	
電源	電源定格	19 V ⎓ 2.0 A	19 V ⎓ 1.6 A
	消費電力 (標準)	オンモード：25.5 W 標準（出力条件）* スリープ モード (待機モード) ≤ 0.5 W ** オフモード ≤ 0.3 W	
AC/DCアダプター	出力：19 V ⎓ 1.7 A		
	出力：19 V ⎓ 2.1 A		
環境条件	動作条件	温度	0～40 ˚C
		湿度	80%未満
	保管条件	温度	-20～60 ˚C
		湿度	85 %未満
寸法	モニターサイズ（幅 x 高さ x 奥行）		
	スタンドあり（mm）	688.1 x 406.6 x 209.4	
	スタンドなし（mm）	688.1 x 313.2 x 76.9	
重量（パッケージを除く）	スタンドあり（kg）	4.7	
	スタンドなし（kg）	4.2	

仕様は製品の品質向上のため、予告なく変更されることがあります。
~ 記号は交流を意味します。⎓ 記号は直流を意味します。
消費電力は操作条件や設定等によって変わります。
* オンモードの電力消費は、LG Electronicsの 試験規格（最大解像度で白を画面全体に出力した状態）で測定されます。
** 映像が信号を受信していないときに、一定の時間が経過(最大5分)すると、モニターはスリープモードになります。

製品仕様

34WN650

カラー階調	8ビット/10ビットカラーをサポートします。		
解像度	最大解像度	2560 x 1080 @ 75 Hz	
	推奨解像度	2560 x 1080 @ 60 Hz	
電源	電源定格	19 V ⎓ 2.4 A	
	消費電力 (標準)	オンモード：38 W 標準（出力条件）* スリープ モード (待機モード) ≤ 0.5 W ** オフモード ≤ 0.3 W	
AC/DCアダプター	出力：19 V ⎓ 2.53 A		
環境条件	動作条件	温度	0～40 °C
		湿度	80%未満
	保管条件	温度	-20～60 °C
		湿度	85 %未満
寸法	モニターサイズ（幅 x 高さ x 奥行）		
	スタンドあり（mm）	816.5 x 566.0 x 226.7	
	スタンドなし（mm）	816.5 x 365.3 x 51.0	
重量（パッケージを除く）	スタンドあり（kg）	7.7	
	スタンドなし（kg）	6.0	

仕様は製品の品質向上のため、予告なく変更されることがあります。
~ 記号は交流を意味します。⎓ 記号は直流を意味します。
消費電力は操作条件や設定等によって変わります。
* オンモードの電力消費は、LG Electronicsの 試験規格（最大解像度で白を画面全体に出力した状態）で測定されます。
** 映像が信号を受信していないときに、一定の時間が経過(最大5分)すると、モニターはスリープモードになります。

工場出荷時対応モード（プリセットモード、PC）

DisplayPort/ HDMI

解像度	水平周波数（kHz）	垂直周波数（Hz）	極性（H/V）	備考
640 x 480	31.469	59.94	-/-	
640 x 480	37.5	75	-/-	
800 x 600	37.879	60.317	+/+	
800 x 600	46.875	75	+/+	
1024 x 768	48.363	60	-/-	
1024 x 768	60.123	75.029	+/+	
1152 x 864	53.697	60	-/+	
1280 x 720	45	60	+/+	
1280 x 800	63.981	60.02	+/+	
1280 x 1024	79.976	75.025	+/+	
1600 x 900	60	60	+/+	
1680 x 1050	65.29	59.954	-/+	
1920 x 1080	67.5	60	+/-	
2560 x 1080	66.636	59.98	-/+	
2560 x 1080	83.915	74.99	-/+	

HDMIタイミング（動画）

工場サポートモード（プリセットモード）	水平周波数（kHz）	垂直周波数（Hz）	備考
480p	31.5	60	
576P	31.25	50	
720p	37.5	50	
720p	45.0	60	
1080p	56.25	50	
1080p	67.5	60	
2160p	67.5	30	

電源LED

モード	LEDの色
オン モード	白色点灯（数秒間）
スリープ モード (待機モード)	オフ
オフ モード	オフ



製品のモデルとシリアルナンバーは製品の背面と側面にあります。
サービスの場合に必要があるからそれらを記録してください。

モデル

製造番号